

放牧って何だろう？

—放牧の話聞いて放牧チーズを試食します—

放牧酪農シンポジウム

令和2年2月17日(月)～全国家電会館～

放牧は、自然の環境の中でのびのびと牛を育てる飼い方です。牛は生えている草を自由に食べて乳や肉を生産して人間を養ってくれます。排泄物は土に還元されて肥料となり、また草が育って牛の飼料になります。こうして土-草-牛-土の物質循環のもと、最も自然に乳や肉の生産を持続していくのが放牧です。さらに、放牧で生産された牛乳や牛肉は機能性成分が多いという優れた特徴を持っています。しかし、我が国の牛の飼養方法は周年牛舎で飼う舎飼いがほとんどです。

そこで、消費者の皆さんに放牧の良さを広く知ってもらい、安全・安心な日本の酪農・乳製品をこれからも支えてもらうためのシンポジウムを開催します。

日時：令和2年2月17日(月)

場所：全国家電会館 東京都文京区湯島 3-6-1

- ・東京メトロ千代田線「湯島」「末広町」駅から徒歩約5分
- ・JR「御徒町」「お茶の水」駅から徒歩約10分

- | 開会 13:10 (受付 12:30)
- | 司会・進行 農業ジャーナリスト 小谷あゆみ 氏
- | 基調講演 酪農学園大学名誉教授 荒木和秋 氏
- | 事例発表 北海道上川郡清水町「橋本牧場」代表 橋本晃明 氏
北海道足寄町「ありがとう牧場」代表 吉川友二 氏
茨城県稲敷市「新利根協同農学塾」代表 上野 裕 氏
- | 放牧チーズの試食 チーズプロフェッショナル協会専務理事 梶田規夫氏
- | パネルディスカッション
- | 閉会 17:00



放牧酪農シンポジウム参加申し込み書

参加申し込み期限：令和2年2月10日(月) 午前中

会場の都合上先着100名様までとさせていただきます

氏名	市区町村・所属・職名等 (いずれかご記入ください)	連絡先 (電話、E-mail)

- ・申し込みは、このチラシに記入してFAX・郵送・メールもしくはHPの申込書をお願いします。
- ・会場の都合で人数を制限する場合がありますので、連絡先をご記入ください。

一般社団法人日本草地畜産種子協会 担当 岡野 または 塩谷 まで
〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8 NCO神田紺屋町ビル4F
TEL 03-3251-6501 FAX 03-3251-6507
e-mail:okano(または shioya)@souti-fsa.or.jp HP: http://souchi.lin.gr.jp/